

radio Camnetに続くマガジン版

心身健全!

CAMNETでお楽しみの皆さん、いかがお過ごしですか? 「心身健全!」パーソナリティの川崎医科大学 衛生学 大槻剛巳です。

このマガジンのコラムでは、季節折々、大槻が学会その他で出張した際に教室WEB用に写真を沢山撮っているのですが、それを紹介するとともに、季節を感じていただければという欄にしようと思っています。勿論、季節に合わせてってことですので、以前に訪れた様子の紹介ですが、それはご容赦を。去年の夏・・・実は七夕の日に大槻が所属しています川崎医科大学も参画している「大学コンソーシアム岡山」という組織があります。これは、岡山県内の四年制の16の大学が集まって『岡山県内の高等教育機関の連帯と相互協力により、持てる知的資源を積極的に活用し、また、地域社会および産業界との緊密な連携推進によって、「時代に合った魅力ある高等教育の創造」と「活力ある人づくり・街づくりへの貢献」を目指し、その実現に取り組む目的で、平成18年4月に設立された』ものです。

2009年から私は、川崎医科大学の中のこういった外部窓口の役割を仰せつかって、「大学コンソーシアム岡山」のいろんな委員会や会合、イベントなどに大学を代表して参加してきました。

もちろん、本質である大学教育については単位互換性を中心にいろんな取り組みをしています。単位互換はつまり、ある大学の学生さんが他の大学の講義を受けて自ら所属する大学の単位とすることなのですが、当初、対面授業～つまりその講義が開講されている大学まで出て行って、その授業を受けないとならないという制度でした。この場合には行き来の時間を含めると、例えば、倉敷市の大学の学生さんが岡山市まで出向かないとしないなどの大変さが生じていました。

そして2009年から3年間、岡山理科大学さんが中心となって、文部科学省の補助金による「おかもやまオルガノンの構築」という教育改革プログラムが展開され、15の大学をTV会議システムで結び、LIVE配信で生の講義をモニターを介して受講できるシステム、さらにVOD:video on demand配信で、自宅などでインターネットを介して受講できる仕組みも構築されました。

この事業は補助期間が終了したあとも「大学コンソーシアム岡山」が引き継ぎ、現在も展開しています。私も川崎医科大学の2年生の教養選択授業をLIVE配信し、また、それを録画してVOD配信しています。

その他、吉備創生カレッジとって、山陽新聞社さんとの共同展開で一般の方に大学の授業を知ってもらおうというプログラムも展開されています。大槻は2012年からこの事業の委員長を務めています。

2013年3月には、この吉備創生カレッジのプロモーションビデオ(PV)を作ろうって話になって、「大学コンソーシアム岡山」の事務局の女性が撮影と編集を、そして大槻がナレーションとBGM作製を担当してPVが完成し、YouTubeでも閲覧してもらえるようにしています。



YouTubeに入って「吉備創生カレッジ」あるいは「大槻剛巳」で検索していただくとアクセス出来ます。一度見てやってください。

さらに、地域活性化委員会というのがあって、ここでは一つはエコナイトというイベントをしています。七夕の日(の前後)に各大学で20時にライトダウンとともにアコースティックな、あるいはエコを考えるイベントを実施する。また、「My Car 乗るまあ Day」として、その日くらいは自動車を使わずに通勤通学しようということ、さらに岡山駅東口広場でキャンドルで(去年なら)日本地図を描いたり、アコースティックなライブをしたりしています。



そして、川崎医科大学は丁度、学生さんたちが1学期の期末試験の直後ってことで、出演するにも練習の期間なども設けることが出来ず、仕方なく大槻がLIVEをすることで本学が参画したことにしました。



2013年から既にこのコラムを読んでいただいている時には、今年のエコナイトも終了しているかも知れませんが、大槻は今年にはピアノの弾き語りをする予定です。お楽しみください。

それ以外には、「日ようび子ども大学」とって、地域の特に小さな子どもたち(と、一緒にされる保護者さんたち)に大学という垣根を越えて触れ合う機会を設けています。

2013年は既に6月2日に終了しました。岡山県生涯学習センターの「京山祭」と同時開催となって、今年は1450名のお子さんたちと保護者の方が参加され、一大イベントになりました。

昨年川崎医科大学も参加して、サークルである「ぬいぐるみ病院」を中心に、川崎医療短期大学の保育科の学生さんとの混成部隊で展開しました。



- 1) 紙芝居劇「免疫戦隊コールドバスターズ」(約15分。上演:11:30～、13:00～、14:30～計3回)
 - 2) 小児科医寺田教授による無料相談コーナー(13:20～15:00)
 - 3) 注射器や点滴セットで水遊び(常設)
 - 4) からだパズル(常設)
 - 5) 聴診器で心臓の音を聞いてみよう+腱反射体験(常設)
- を展開しました。
とっても人気でしたよ!



どうでしょう？ 来年もやると思います。是非どうぞ！
では、夏のオリジナル歌詞を最後に。

「乾いた夏」(1976.8.16.)

胸に 焼きついた笑顔
かみしめてみれば
すりガラスの 向こうは 乾いた夏
あの日 サヨナラが好きと
冗談はよそう
お前の目に 涙が 光った朝
もう 一年も 前のことさ
出逢った街も 去年のまま
あの陽の光 逃げた肌を
やけに 思い出すよ
きっと 倅せにすると
指切りも今は

俺の胸で いつしか 乾いたまま

いつも まぶしさの中で
溶けそうになって
この窓辺に 逃げてた 去年の夏
あの日 駆け足で過ぎる
夕立の中で
お前だけは きまって 乾いた肌
もう 一年も 前のことさ
陽射しの匂い 忘れたのは
あの透きとおる 白い肌を
やけに 思い出すよ
二人 確かめることに
太陽を捨てた
すりガラスの 中には 乾いた愛

♪オリジナルCDプレゼントします！
詳しくはプレゼントコーナーで

♪聴いて！

東北関東大震災オリジナル復興支援ソング

<http://www.youtube.com/watch?v=YFd0vHdwhyc>

<http://www.youtube.com/watch?v=CW7syPcr iku>



【プロフィール／大槻 剛巳(おおつき たけみ)】

川崎医科大学衛生学教授

0歳：京都府福知山市にて生誕

14歳：京都府中学校陸上競技大会にて100mハードル2位

14歳：KBS近畿放送AMラジオでリスナーの詩として採用

15歳：倉敷市に転居

15&18歳：NHKあなたのメロディー出演

18歳：YAMAHAポプコン全国大会(譜面の部)出場

20歳：YAMAHA神戸との連携で楽曲依頼あり

24歳：川崎医科大学卒業

以降：川崎医科大学血液内科～衛生学にて診療・研究・教育に従事

1992-1996年：米国留学(医学研究)

1996年：岡山県文学選奨現代詩部門選外秀作として「岡山の文学」に掲載

2009年：Camnet CH-F(10-19)パーソナリティ担当

現在に至る